

BCT(中上級Bと基礎A含む)・YCT・HSK ・中検(日本の中国語検定)の比較

2018年1月

■比較表 日本BCT・YCT事務局作成

YCT (ヒアリング・ 読解)	HSK (筆記)	単語量	国際標準 中国語能力	欧州共通 言語基準 (CEF)	目安		
					BCT-B (ヒアリング・読解・ 作文)正解率	BCT-A 正解率	中検
	6級	5000以上	5級	C2	80~100%	80~100%	1級
	5級	2500		C1			2級~準1級
	4級	1200	4級	B2	60~80%	80~100%	3級
4級	3級	600	3級	B1	40~60%		4級
3級	2級	300	2級	A2	20~40%	60~80%	~4級
2級	1級	150	1級	A1	20%未満	40~60%	準4級~
1級		80				40%未満	

- CEFとは2001年に国際協議会(欧州評議会)が定めたグローバルスタンダードの言語の基準であり、「ヨーロッパ言語共通参照枠」と言われて、外国語学習者の能力評価の世界共通尺度となっている。(Common European Framework of Reference for Languages)
- BCT-B、BCT-Aの他試験との公式比較表はありませんが、上記は日本BCT・YCT事務局として実績から比較したものです。受験生や指導の先生方のために学習の目安として作成。